第１学年　理科

学習教材および学習の進め方

<table>
<tr><td>使用教材</td><td>教科書　未来へひろがる サイエンス１（啓林館）

副教材　理科探究ノート １年（とうほう）
基礎をきずく（白プリ）　１年（浜島書店）</td><td>持ち物</td><td>筆記用具
教科書
理科探究ノート
ファイル
その他（必要とするもの）</td></tr>
<tr><td>学習の進め方</td><td colspan="3">＜確かな学力を身につけるには＞
・わからないことは遠慮せずにまわりの人に聞こう。
・自分の考えを発表したり、自分の言葉で文章を書いたりする習慣を身に付けよう。
・わからなかったことや疑問に思ったことは、そのままにせず先生や友人に聞いて解決しよう。

＜家庭学習では＞
・教科書を見直し、単元ごとの振り返りなど、授業で習ったことの理解を深めよう。
・ノート左側のワークに取り組み、授業で習ったことを復習しよう。
・ノート右側を活用して、復習やワークに繰り返し取り組みましょう。
・宿題や提出物は計画的に取り組み、期限を守って提出しよう。

＜定期テストでは＞
・１学期、２学期に各２回、３学期に１回、授業で学習した内容を中心に出題します。
・理科探究ノートや基礎をきずく（白プリント）を中心に、計画的に学習を進めよう。

＜学び合いについて＞
・理科の授業ではグループ学習や実験を行います。
・自分で考えても分からないときは、遠慮せずに積極的にまわりの人に聞こう。
・聞かれた人は、丁寧に教えてあげよう。</td></tr>
<tr><td>学習上の注意</td><td colspan="3">・休み時間のうちに授業の準備を整え、着席してチャイムが鳴るのを待とう。
・荷物は床に置いたり机の横にかけたりせず、ロッカーに入れよう。
・グループ学習に取り組むときは、机をしっかりと合わせよう。
・机を合わせたときは、机の中央には何も置かず筆記用具は外側に置こう。
・理科室で観察･実験をするときは、机の上を整理し、使わない荷物は机の中に入れよう。
・板書や気づいたことなど、ノートやワークシートに工夫してまとめよう。
・授業で使用したプリントは、ファイルに綴じよう。
・提出物は期限を守って提出しよう。（実験や観察のプリント・理科探究ノート・白プリなど）</td></tr>
</table>

学習内容および評価規準

	月	単元計画	
一学期	4 5 6 7	自然の中にあふれる生命 [生命]いろいろな生物とその共通点 ・１章　植物の特徴と分類 ・２章　動物の特徴と分類 [物質]身のまわりの物質 ・１章　いろいろな物質とその性質	中間 期末
二学期	9 10 11 12	・２章　いろいろな気体とその性質 ・３章　水溶液の性質 ・４章　物質のすがたとその変化 [エネルギー]光・音・力による現象 ・１章　光による現象 ・２章　音による現象 ・３章　力による現象	中間 期末
三学期	1 2 3	[地球]活きている地球 ・１章　身近な大地 ・２章　ゆれる大地 ・３章　火をふく大地 ・４章　語る大地	学年末

評価の観点	評価の方法（見取り）	
知識・技能	・自然の事物･現象についての基本的な概念や原理･法則を理解し、知識を身に付けているか。 ・観察･実験の基本操作を習得できているか。 ・観察･実験を計画的に実施し、その結果を記録･整理できているか。	・定期テスト ・探究ノート ・白プリント ・実技テスト ・実験レポート ・振り返り など
思考・判断・表現	・自然の事物･現象の中に問題を見いだし、見通しをもって観察･実験を行うことができているか。 ・観察･実験の結果を分析して解釈し、表現するなど、科学的に探究しているか。	・定期テスト ・探究ノート ・白プリント ・実験レポート ・振り返り など
主体的に学習に取り組む態度	・自然の事物･現象に進んで関わり、見通しをもったり振り返ったりするなど、科学的に探求しようとしているか。 ・自然の事象･現象を自らの日常生活との関わりで見ようとしているか。	・探究ノート ・白プリント ・振り返り ・授業への取り組み態度 など